

## 【中小企業振興円卓会議】令和4年度専門部会 事業計画書

活動名	まつやま みつけふえ 「松山の暮らしやすさ」+「松山の働きやすい企業」を見つけ+カフェ	
部会名	就職幸福都市まつやま発信事業部会	
部会長・副部会長名	部会長 瀧上 悟	
代表団体名	公益社団法人 松山法人会	
構成メンバー	愛媛県若年者就職支援センター、松山商工会議所、 えひめ男女共同参画推進大学等連絡協議会、えひめ女性活躍推進協議会	
活動テーマ	ええ人育て	
活動項目	「条例の推進活動」および「調査・検証活動」	
活動詳細	現状・課題	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、求人活動を積極的に行う企業がある一方、多くの中小零細企業は消極的にならざるおえない状況であった。しかし、現下の状況が落ち着きをみせはじめると、人手不足が問題となっている。</p> <p>このような状況の中で、就職を機とした市内流出を食い止め、人材を確保し、維持するためには、更なる働き方改革と積極的で効果的な求人プロモーションが求められている。</p> <p>特に中小零細企業は、このような雇用情勢の中で新卒採用を自ら消極的に断念していたり、デジタルツールを利用した求人活動に悩みを抱えている傾向があることから、大学側に企業を知っていただく機会の創出と効果的な手法や学生の感覚等を伝える機会を設定する必要がある。</p>
	活動内容	<p>1. 学生の職業観を満たす「働きやすい職場づくり」を進める優良企業情報を学生に提供 「働きやすい職場づくり推進優良企業Bank」の活用</p> <p>(1) 「働きやすい職場づくり推進優良企業Bank」：一定の基準を満たした「働きやすい職場づくり」を進める優良企業（ワークライフバランス優良企業）のみが参加できるグループ（令和元年度創設） (2) えひめ男女共同参画推進大学等連絡協議会に協力依頼し、各大学短大からの要請依頼を受け、登録企業に情報発信する。 * 想定される大学からの要請：「キャリア教育で先輩社員を呼びたい」「松山の企業情報をまとめたので企業情報が欲しい」「授業の中で会社訪問したい」など</p> <p>2. 働きやすい職場づくり企業と大学との座談会・勉強会の開催 (1) 働き方・休み方改革や社内風土づくり、女性の働きやすい職場づくり等を積極的に取組んできた「働きやすい職場づくり推進優良企業Bank」登録企業を知ってもらう機会を創出する。 学生を知ることで、求人プロモーションの強化を行い、登録企業同士の情報共有も行う。 2回程度/年間（対象：大学側の就職支援担当者・教員 など） また、同時に採用活動におけるデジタルツールの利用を促すための勉強会を同時に開催し、今後の支援内容の掘起しを行う。（テーマ：SNSを活用した採用活動、Web面接、オンラインインターンシップ、採用手続きのオンライン化など）</p>
	事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
	事業費	1,473,664円
活動効果 (想定される調査・検証結果等) ※開催回数・参加人数等の 具体的な数値目標の 設定をお願いします。	<p>1. 「働きやすい職場づくり推進優良企業Bank」の登録企業数 10%増 2. 働きやすい職場づくり企業と大学との座談会の開催 2回程度</p>	

## 【中小企業振興円卓会議】令和4年度専門部会 収支予算書

### 1. 収入の部

区 分	予 算 額	摘要 (積算基礎等)
松山市補助金	1,450,000 円	
法人会負担	23,664 円	
	円	
	円	
合 計	1,473,664 円	

### 2. 支出の部

区 分	予 算 額	摘要 (積算基礎等)
人件費	846,175 円	時給850円*5.5時間*181日
人件費	89,520 円	法定福利費×1名、通勤手当 (雇用保険、労災保険)
報償費	40,000 円	勉強会講師謝金 2回
需用費	24,000 円	コピー・消耗品@2,000*12ヶ月
使用料及び賃借料	256,000 円	パソコンリース、ネットワーク代 事務所費 (光熱費込)
使用料及び賃借料	60,000 円	勉強会会場費 @30,000* 2回
役員費	24,000 円	郵便料、電話料 (@2,000*12ヶ月)
消費税	133,969 円	
合 計	1,473,664 円	

## 【中小企業振興円卓会議】令和4年度専門部会 事業計画書

活動名		転居女性の市内のワークシェアリング事業
部会名		人育ち応援部会
部会長・副部会長名		部会長：中 周作
代表団体名		愛媛県中小企業家同友会
構成メンバー		愛媛県中小企業家同友会
活動テーマ		ええ人育て
活動項目		「条例の推進活動」
活動詳細	現状・課題	<p>コロナ禍に伴い中小企業をめぐる経営環境は厳しいものがあり、愛媛同友会景況調査では引き続き経営上の課題・力点に「人手不足」の課題は残っている。こうした中、松山市内においては配偶者の転勤で市内在住の女性等には一定のスキルがありつつも、子どもの預け先等がないために就労に至っていない例が多い。こうした、いままでの延長線上にない人材確保に着目したとり組みが必要である。</p> <p>また、コロナ禍による経営環境の激変の中で新事業や新商品開発など、本業の強みを生かしつつ変化に対応する取り組みが求められる。そのためにも、ニーズヒアリング、市場調査によるマーケットインの視点が事業展開を求められるが、中小企業にとって費用面等で難しく弱点となっている。本事業の活用によりコロナ禍の中においても、新事業・商品開発へつなげることが期待できる。</p>
	活動内容	<p>&lt;転居女性の市内のワークシェアリング事業（継続）&gt;</p> <p>(1) 市内中小企業によるママネットワーク内でのニーズヒアリング（委託先が実施） 市内中小企業（エルパティオ(株)）を委託先として連携して、その既存のママネットワーク内、都合の良い時間に仕事をしたいという女性のスキルを把握し、請け負うことのできる業務について情報を共有する。女性のスキルは総務・経理、広報、営業、マーケティング、保育、ITなど多岐にわたる。 開催時期：4月～ 開催場所：えひめママハウス（松山市北土居3丁目2-25） 対象：えひめママハウス内でのママネットワーク登録の女性のうち、松山市外から転入してきた無業女性</p> <p>(2) 愛媛県中小企業家同友会の会員企業からのアウトソーシング 人手不足の市内企業から、(1)の女性が請け負うことが出来る業務をアウトソーシングする。企業側はアウトソーシングできるように業務を細分化して委託業務を切り出すことなどを通じて、自社の整備・業務改善・見直しとしても位置づける。 開催時期：4、5月ごろから 開催場所：愛媛県中小企業家同友会 松山支部 対象：松山市内の人手不足に悩む会員企業</p> <p>(3) えひめママハウス内でのワークシェアリング（委託先 エルパティオ(株)が実施） (2)の請負業務を(1)の女性らが完了。えひめママハウス内での一時保育所を利用、もしくはママ同士で子どもを見るなど、子連れでも業務ができる環境で時間に縛られない働き方で実施。 開催時期：4月～ 開催場所：えひめママハウス 対象：えひめママハウス内でのママネットワーク登録の女性のうち、松山市外から転入してきた無業女性</p>
	事業期間	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日
	事業費	1,300,000円
活動効果 (想定される調査・検証結果等) ※開催回数・参加人数等の具体的な数値目標の設定をお願いします。		<p>&lt;転居女性の市内のワークシェアリング事業&gt;</p> <p>・ニーズヒアリング、市場調査は中小企業にとって費用面等で難しく弱点となっているが、本事業の活用によりコロナ禍の中においても新事業・商品開発へつなげることが期待できる。10社以上のマッチングを目標とする。</p> <p>・転居女性のスキルを活用することで、人材不足を解決すること、また、中小企業の弱点でもある広報部門、IT活用とその運用などで自社整備できることを見込む。数値目標は10社以上のマッチングを目標とする。</p> <p>・さらに、企業側は転居女性に委託するに際して、アウトソーシングできるように業務を細分化して委託業務を切り出すことなどを通じて、自社の整備・業務改善・見直しとしての効果も得る。</p>

## 【中小企業振興円卓会議】令和4年度専門部会 収支予算書

### 1. 収入の部

区 分	予 算 額	摘要（積算基礎等）
活動費	1,300,000 円	中小企業振興円卓会議（松山市補助金）
	円	
	円	
	円	
合 計	1,300,000 円	

### 2. 支出の部

区 分	予 算 額	摘要（積算基礎等）
委託費	1,000,000 円	転居女性ワークシェアリング事業委託費 ・人件費・交通費・コンサルティング等の諸経費：1,000,000円
印刷製本費	30,000 円	チラシ制作・印刷等
消耗品費	20,000 円	印刷用紙等
通信費	100,000 円	チラシ送付、資料郵送費等
使用料及び賃借料	40,000 円	会場使用料 10,000円×4回
人件費	110,000 円	事務局員人件費
	円	
	円	
	円	
合 計	1,300,000 円	

## 【中小企業振興円卓会議】令和4年度専門部会 事業計画書

活動名	まつやま働き方改革推進会議	
部会名	変える勇気 & 変わる勇気プロジェクト	
部会長・副部会長名	部会長 堀田 真奈	
代表団体名	特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ	
構成メンバー	サイボウズ(株)松山オフィス・ジョブカフェ愛work	
活動テーマ	ええ会社づくり	
活動項目	「条例の推進活動」	
活動詳細	現状・課題	新型コロナウイルス感染症の影響により、企業の働き方、また個人の働き方も変化しているが、まだ過渡期と言える。主体的な働き方改革の活動の場として「まつやまワークワク部」を設立しているが、まだ活性化しているとは言い難く、事務局も手探りしている状況。働き方改革のモデル企業づくりについても、危機感と必要性を感じる企業が増えなければ取り組みは増えないことから、まずは「企業の現状」と「次世代のニーズ」を知り、視点をアップデートする機会が必要。
	活動内容	<p>～学生たちが付度ナシで考える、かいしゃ通信簿！～ 働き方改革のきっかけは、トップの意識変化や危機感なくしては起こりえない。そこで、次世代を担う学生たちとタイアップして、以下の流れで実施する。</p> <p>①学生に、就職での不安ごとや求めることをアンケートを取って確認 それをベースにして、企業向けの事前アンケート（通信簿の元となるもの）5段階評価の作成 （例：テレワーク、副業OKか、男性育休有無、非正規の扱いなど）など事実ベースで学生の視点で採点評価</p> <p>②採点されてみたいという企業の募集（5社） &amp; 学生の募集（26名男女バランスよく） ・学生が採点する、ということを受け止められる意識の高い企業に参画してもらう。 ・新卒採用に力を入れている企業 ・企業にアンケート回答してもらう（シート1枚程度） &amp; 紹介の動画（ウェビナーでこちらが録画する1社10分程度）をもらう</p> <p>③学生が都度、採点。（採点をする際は、サイボウズオフィスに集まって、動画とアンケートを見ながら。事務局がファシリテーター）</p> <p>④個別企業にフィードバック → 改善したい企業は、チャレンジ企業に取り組んでもらう。（2社程度） ・どう改善していくか？を問題解決メソッドを学ぶステージ</p> <p>⑤全体の交流会（通信簿どうだった？プロセス経て学生の気づきは？）</p> <p>★令和3年度までの、下記を含んでの上記案。 1. 「チャレンジ企業」《ロールモデル作り》 2. 「まつやまワークワク部」《コミュニティ形成》 昨年度に引き続き、働き方改革に関心のある・情報が欲しい方々が、情報を得る場所として交流できるコミュニティを継続する。情報発信やイベントの開催など 3. 働き方改革の推進と啓発《情報発信》 市内企業内にて、働き方の推進や自身の働き方を見直す「ワクワクサポーター」を発掘、彼らと、今回のプロジェクトを進めていく。</p>
	事業期間	令和4年 4月 1日 ～ 令和5年3月 日
	事業費	円
活動効果 (想定される調査・検証結果等) ※開催回数・参加人数等の 具体的な数値目標の 設定をお願いします。	<p>1 かいしゃ通信簿エントリー企業 5社程度</p> <p>2 参画学生26名 (男女バランスよく)</p> <p>3 情報発信回数 20回程度 (月2回程度)</p>	

## 【中小企業振興円卓会議】令和4年度専門部会 収支予算書

### 1. 収入の部

区 分	予 算 額	摘要（積算基礎等）
活動費	1,300,000 円	中小企業振興円卓会議（松山市補助金）
団体持ち出し	140,000 円	
	円	
	円	
合 計	1,440,000 円	

### 2. 支出の部

区 分	予 算 額	摘要（積算基礎等）
報償費	110,000 円	学生のアテンドやサポートをする協力団体（企業）へ謝礼 勉強会での講師謝礼
旅費交通費	30,000 円	スタッフ移動費
役務費	214,000 円	ホームページのサーバー利用料や修正100,000円 kintoneの年間利用料 11,000円 フォームブリッジ利用料 103,000円
消耗品	30,000 円	勉強会や研修での利用文具、学生への飲み物代等
印刷製本費	36,000 円	3,000円×12か月
企画管理費	960,000 円	作業・実施にかかるコーディネート等 person 費（法定福利費含む） 80,000×12か月
使用料及び賃借料	60,000 円	複合機リース、パソコンリース料
	円	
合 計	1,440,000 円	